

世界優良株ファンド (毎月決算型)

愛称:プライム コレクション
(毎月決算型)

運用報告書 (全体版) (第32作成期)

第172期 (2020年2月17日) 第175期 (2020年5月15日)
第173期 (2020年3月16日) 第176期 (2020年6月15日)
第174期 (2020年4月15日) 第177期 (2020年7月15日)

◆当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/株式	
信託期間	信託期間は原則無期限です。	
運用方針	信託財産の長期的な成長を目指して運用を行います。 ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント・インターナショナルから投資助言を受けます。	
主要運用対象	ベビーファンド	世界優良株マザーファンドを主要投資対象とします。
	マザーファンド	主として、世界主要国（日本を除く）の証券取引所に上場されている企業の株式および証券取引所に準ずる市場において取引されている企業の株式に投資します。
組入制限	ベビーファンド	株式への実質投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資には制限を設けません。 外貨建資産への投資には制限を設けません。
分配方針	分配金額は、委託会社が基準価額水準、市場動向等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。	

お客様へ

毎々格別のお引立てにあずかり厚く御礼申し上げます。
さて、「世界優良株ファンド (毎月決算型)」は、2020年7月15日に第177期決算を行いましたので、第172期から第177期の運用状況をご報告申し上げます。
今後ともより一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

T&Dアセットマネジメント株式会社

〒108-0014 東京都港区芝5-36-7

お問い合わせ先

投信営業部 03-6722-4810

(受付時間：営業日の午前9時～午後5時)

<https://www.tdasset.co.jp/>

最近5作成期の運用実績、基準価額の推移等

最近5作成期の運用実績

決算期	基準価額			MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、円換算)		株式 組入比率	株式 先物比率	投資信託 証券 組入比率	純資産 総額	
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率					
	円	円	%		%	%	%	%	百万円	
第28 作成期	148期(2018年2月15日)	10,424	10	△ 7.3	2,974.81	△ 6.9	89.8	—	4.9	202
	149期(2018年3月15日)	10,397	10	△ 0.2	2,996.52	0.7	89.2	—	5.1	202
	150期(2018年4月16日)	10,319	10	△ 0.7	2,980.40	△ 0.5	90.2	—	5.1	201
	151期(2018年5月15日)	10,711	10	3.9	3,122.20	4.8	90.2	—	4.8	208
	152期(2018年6月15日)	10,937	10	2.2	3,174.56	1.7	91.2	—	4.7	212
	153期(2018年7月17日)	11,160	10	2.1	3,226.59	1.6	92.1	—	4.9	216
第29 作成期	154期(2018年8月15日)	11,007	10	△ 1.3	3,209.14	△ 0.5	91.0	—	4.6	211
	155期(2018年9月18日)	11,148	10	1.4	3,266.16	1.8	92.3	—	4.8	213
	156期(2018年10月15日)	10,527	10	△ 5.5	3,120.52	△ 4.5	91.6	—	4.7	191
	157期(2018年11月15日)	10,562	10	0.4	3,104.52	△ 0.5	91.2	—	5.5	192
	158期(2018年12月17日)	10,150	10	△ 3.8	2,990.43	△ 3.7	91.1	—	5.8	186
	159期(2019年1月15日)	9,784	10	△ 3.5	2,867.36	△ 4.1	91.2	—	5.5	175
第30 作成期	160期(2019年2月15日)	10,634	10	8.8	3,086.51	7.6	90.9	—	5.7	191
	161期(2019年3月15日)	11,020	10	3.7	3,221.13	4.4	91.0	—	5.7	194
	162期(2019年4月15日)	11,303	10	2.7	3,333.66	3.5	90.9	—	6.0	197
	163期(2019年5月15日)	10,991	10	△ 2.7	3,179.38	△ 4.6	90.3	—	6.1	191
	164期(2019年6月17日)	11,039	10	0.5	3,210.33	1.0	91.4	—	5.3	193
	165期(2019年7月16日)	11,346	10	2.9	3,323.09	3.5	91.3	—	5.3	205
第31 作成期	166期(2019年8月15日)	10,564	10	△ 6.8	3,072.07	△ 7.6	90.1	—	6.1	185
	167期(2019年9月17日)	11,219	10	6.3	3,306.20	7.6	91.2	—	5.7	196
	168期(2019年10月15日)	11,233	10	0.2	3,287.86	△ 0.6	91.6	—	5.5	196
	169期(2019年11月15日)	11,842	10	5.5	3,432.70	4.4	91.9	—	5.1	206
	170期(2019年12月16日)	12,160	10	2.8	3,546.84	3.3	91.3	—	5.1	208
	171期(2020年1月15日)	12,410	10	2.1	3,684.88	3.9	91.8	—	5.3	209
第32 作成期	172期(2020年2月17日)	12,644	10	2.0	3,762.64	2.1	90.7	—	6.2	212
	173期(2020年3月16日)	9,712	10	△23.1	2,844.95	△24.4	88.4	—	7.6	162
	174期(2020年4月15日)	10,332	10	6.5	3,033.49	6.6	88.8	—	7.3	173
	175期(2020年5月15日)	10,256	10	△ 0.6	3,035.57	0.1	89.2	—	6.9	172
	176期(2020年6月15日)	11,070	10	8.0	3,284.84	8.2	90.1	—	6.7	186
	177期(2020年7月15日)	10,190	1,510	5.7	3,468.47	5.6	89.8	—	6.3	171

(注) 基準価額および分配金は1万円当たり。基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、組入比率は実質比率を記載しております。

(注) 先物比率＝買建比率－売建比率

(注) 当ファンドは、ベンチマークを設定しておりません。参考指数であるMSCIコクサイ・インデックス(配当込み、円換算)は、MSCIコクサイ・インデックス(ドルベース)【出所：MSCI】をもとに当社において円換算したものです。

なお、指数算出にあたっては、基準価額への反映を考慮して営業日前日の指数を営業日当日の三菱UFJ銀行が発表する対顧客電信売買相場の仲値(TTM)で円換算しております。

当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準 価 額		MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、円換算) (参考指数)		株 式 組入比率	株 式 先物比率	投資信託 証 券 組入比率
		円	%	騰落率	騰落率			
第172期	期 首 (前期末) 2020年 1月15日	12,410	—	3,684.88	—	91.8	—	5.3
	1 月 末	12,309	△ 0.8	3,636.90	△ 1.3	91.5	—	5.4
	期 末 2020年 2月17日	12,654	2.0	3,762.64	2.1	90.7	—	6.2
第173期	期 首 (前期末) 2020年 2月17日	12,644	—	3,762.64	—	90.7	—	6.2
	2 月 末	11,489	△ 9.1	3,352.21	△10.9	90.3	—	6.2
	期 末 2020年 3月16日	9,722	△23.1	2,844.95	△24.4	88.4	—	7.6
第174期	期 首 (前期末) 2020年 3月16日	9,712	—	2,844.95	—	88.4	—	7.6
	3 月 末	9,763	0.5	2,853.24	0.3	88.9	—	7.2
	期 末 2020年 4月15日	10,342	6.5	3,033.49	6.6	88.8	—	7.3
第175期	期 首 (前期末) 2020年 4月15日	10,332	—	3,033.49	—	88.8	—	7.3
	4 月 末	10,708	3.6	3,129.13	3.2	89.4	—	6.7
	期 末 2020年 5月15日	10,266	△ 0.6	3,035.57	0.1	89.2	—	6.9
第176期	期 首 (前期末) 2020年 5月15日	10,256	—	3,035.57	—	89.2	—	6.9
	5 月 末	11,160	8.8	3,264.30	7.5	89.5	—	7.0
	期 末 2020年 6月15日	11,080	8.0	3,284.84	8.2	90.1	—	6.7
第177期	期 首 (前期末) 2020年 6月15日	11,070	—	3,284.84	—	90.1	—	6.7
	6 月 末	11,145	0.7	3,328.42	1.3	89.6	—	6.5
	期 末 2020年 7月15日	11,700	5.7	3,468.47	5.6	89.8	—	6.3

(注) 基準価額は1万円当たり。期末基準価額は分配金込み。騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、組入比率は実質比率を記載しております。

(注) 先物比率=買建比率-売建比率

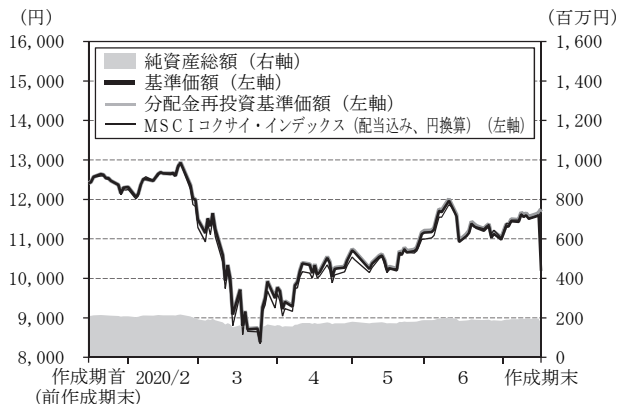
(注) 当ファンドは、ベンチマークを設定しておりません。参考指数であるMSCIコクサイ・インデックス(配当込み、円換算)は、MSCIコクサイ・インデックス(ドルベース)【出所:MSCI】をもとに当社において円換算したものです。

なお、指数算出にあたっては、基準価額への反映を考慮して営業日前日の指数を営業日当日の三菱UFJ銀行が発表する対顧客電信売買相場の仲値(TTM)で円換算しております。

*MSCIコクサイ・インデックスはMSCIが開発した株価指数で、日本を除く世界の先進国の株式市場の動きを捉える指数です。同指数に関する著作権、知的財産権その他の一切の権利はMSCIに帰属します。

当作成期の運用状況と今後の運用方針

■ 基準価額等の推移



第172期首 : 12,410円

第177期末 : 10,190円 (既払分配金1,560円)

騰落率 : Δ 5.3% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、作成期首(2020年1月15日)の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

(注) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額の主な変動要因

「世界優良株マザーファンド」を通じて、世界主要国(日本を除く)の株式に投資しました。世界主要国の株式が下落したことが基準価額(分配金再投資ベース)下落の主な要因となりました。

■ 投資環境

【外国株式市況】

米国株式市場は下落しました。作成期初から2020年2月中旬にかけては、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大への懸念が強まるなか、株価は上値の重い展開が続きました。2月下旬には、感染拡大が世界経済に及ぼす悪影響への懸念が投資家心理を悪化させ株価は急落し、その後も、新型コロナウイルスについてWHO(世界保健機関)が「パンデミック(世界的な大流行)」を宣言したことや、経済活動の停滞によって世界的な景気減速が長期化するとの観測が拡大したことなどから、株価は大幅に下落しました。3月下旬には、各国における緊急利下げや量的緩和策、景気刺激策などを好感して株価は上昇に転じ、その後も、感染拡大の最悪期は過ぎたとの観測を背景に株価は上昇基調で推移しました。6月から作成期末にかけては、米国などで新規感染者数の増加が続き、感染第2波への警戒感が強まったことが株価の重しとなった一方、経済活動を再開する国が散見されるなか、景気回復への期待が強まったことなどから株価は緩やかながらも上昇基調で推移しました。

欧州株式市場は下落しました。作成期初から3月中旬にかけては、新型コロナウイルスの感染拡大が世界経済の減速につながるなどの懸念が強まるなか、感染拡大が深刻なイタリアで移動制限措置が発令されたことや、ジョンソン英首相の新型コロナウイルスへの感染が判明したことなどが投資家心理を悪化させ株価は大幅に下落しました。その後は、欧州主要国で新型コロナウイルスの感染拡大の鈍化見通しが広まり、欧州域内での封鎖措置の解除への期待が強まったことや、EU(欧州

■ 組入ファンドの当作成期中の騰落率

組入ファンド	騰落率
世界優良株マザーファンド	Δ 4.5%

連合)の行政執行機関である欧州委員会が、域内の銀行に対するレバレッジ比率の規制緩和を発表したことなどが好材料となって株価は緩やかながらも上昇基調で推移しました。

【為替動向】

為替市場は、米ドルは対円で下落しました。109円台で始まった米ドル/円は、作成期末には107円台となりました。ユーロは対円で前作成期末と同水準となりました。122円台で始まったユーロ/円は、作成期末には122円台となりました。

■ 当該投資信託のポートフォリオ

【当ファンド】

作成期を通じて「世界優良株マザーファンド」を高位に組み入れて運用を行い、株式(投資証券を含む)の実質的な組入比率は概ね高位の水準を維持しました。

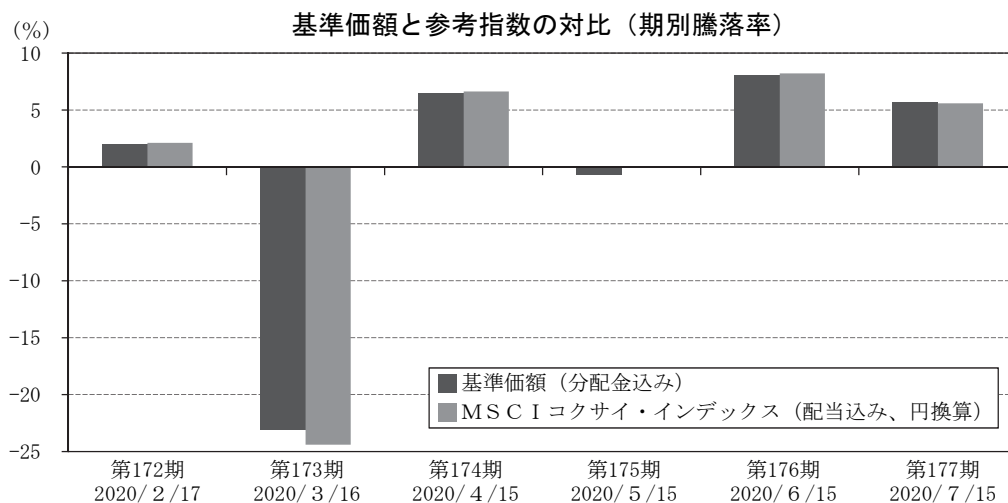
【世界優良株マザーファンド】

主要投資対象である世界主要国の上場株式等(投資証券を含む)の組入比率は概ね高位の水準を維持しました。また、企業収益見通しや株価バリュエーションを勘案し、銘柄入替えを行いました。主な入替えとしては、ビルバオ・ビスカヤ・アルヘンタリア銀行(スペイン・銀行)、アクセンチュア(アイルランド・コンサルティングサービス会社)等を新規に組み入れました。一方で、インターコンチネンタル・エクスチェンジ(米・商品取引所)、ウェルズ・ファーゴ(米・総合金融サービス会社)等を全売却しました。

(注)文中の投資行動は、個別銘柄の売買等いかなる投資行動も推奨するものではありません。

■ 当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



基準価額（分配金込み）は参考指数を0.6%上回りました。参考指数との比較では、SBAコミュニケーションズ（米・無線通信インフラ企業）、S&Pグローバル（米・金融情報サービス会社）等の株価が相対的に堅調であったことがプラスに寄与しましたが、ビルバオ・ビスカヤ・アルヘンタリア銀行（スペイン・銀行）、ノーザン・トラスト（米・金融持株会社）等の株価が相対的に軟調であったことがマイナスに寄与しました。

■ 分配金

1万口当たりの分配金（税込み）は基準価額水準等を勘案し、第172期から第176期まで各10円、第177期は1,510円とさせていただきます。収益分配に充てなかった利益は、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

■ 今後の運用方針

【当ファンド】

「世界優良株マザーファンド」を投資対象とし、同マザーファンドを高位に組入れて運用を行います。

【世界優良株マザーファンド】

- ・個別銘柄選択についてはゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント・インターナショナルの助言に基づき、世界的に高いブランド力と競争力を有し、企業独自の要因により持続的な成長が見込まれる世界の優良株への投資を行います。
- ・バリュエーションおよび収益モメンタムに注目し、ボトムアップアプローチにより各セクターから相対的に魅力度の高い銘柄を厳選します。
- ・セクター配分、地域配分はボトムアップアプローチによる銘柄選択の結果、決定します。
- ・銘柄選択は、バランスシートが健全で、長期にわたりキャッシュフロー創出力の高い企業を重視します。

1 万口当たりの費用明細 (2020年 1 月16日から2020年 7 月15日まで)

費用の明細

項目	第172期～第177期		項目の概要
	2020/ 1 /16～2020/ 7 /15		
	金額	比率	
平均基準価額	11,095円		作成期間の平均基準価額です。
(a) 信託報酬 (投信会社) (販売会社) (受託会社)	90円 (43) (42) (4)	0.810% (0.387) (0.383) (0.039)	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内での ファンドの管理等の対価 運用財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料 (株式) (投資信託証券)	7 (7) (0)	0.059 (0.059) (0.000)	(b) 売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料 / 作成期間の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有価証券取引税 (株式) (投資信託証券)	2 (2) (0)	0.015 (0.015) (0.000)	(c) 有価証券取引税＝作成期間の有価証券取引税 / 作成期間の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用 (保管費用) (監査費用) (その他)	7 (6) (1) (0)	0.061 (0.054) (0.008) (0.000)	(d) その他費用＝作成期間のその他費用 / 作成期間の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管 および資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、金銭信託に係る手数料
合計	106	0.945	

(注) 作成期間の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

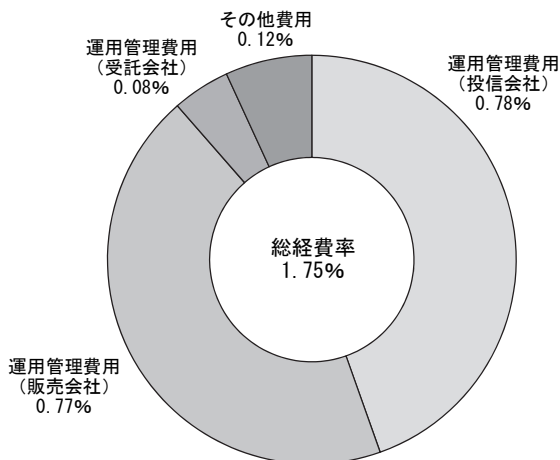
(注) 平均基準価額の円未満は切捨て、それ以外の各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 「比率」欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は、1.75%です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

売買および取引の状況 (2020年1月16日から2020年7月15日まで)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	第 172 期 ~ 第 177 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
世界優良株マザーファンド	千口 142	千円 300	千口 9,580	千円 28,500

(注) 単位未満は切捨て。

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合 (2020年1月16日から2020年7月15日まで)

項 目	第 172 期 ~ 第 177 期	
	世界優良株ファンド (毎月決算型)	世界優良株 マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	—	1,071,515千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	—	1,534,484千円
(c) 売買高比率(a) / (b)	—	0.69

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 単位未満は切捨て。

利害関係人との取引状況等 (2020年1月16日から2020年7月15日まで)

当作成期における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細 (2020年7月15日現在)

親投資信託残高

種 類	前作成期末 (第171期末)	当 作 成 期 末 (第 177 期 末)	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
世界優良株マザーファンド	66,149	56,711	169,356

(注) 世界優良株マザーファンド全体の受益権口数は572,153千口です。

(注) 単位未満は切捨て。

投資信託財産の構成 (2020年7月15日現在)

項 目	当 作 成 期 末 (第 177 期 末)	
	評 価 額	比 率
	千円	%
世界優良株マザーファンド	169,356	85.6
コール・ローン等、その他	28,553	14.4
投資信託財産総額	197,909	100.0

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

なお、当作成期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカ・ドル=107.30円

1 ユーロ=122.43円

1 イギリス・ポンド=134.92円

1 スイス・フラン=114.11円

1 スウェーデン・クローナ=11.81円

1 デンマーク・クローネ=16.44円

1 オーストラリア・ドル=74.98円

(注) 世界優良株マザーファンドの当作成期末における外貨建純資産 (1,694,608千円) の投資信託財産総額 (1,708,595千円) に対する比率は99.2%です。

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

資産、負債、元本および基準価額ならびに損益の状況

資産、負債、元本および基準価額の状況

	2020年2月17日現在	2020年3月16日現在	2020年4月15日現在	2020年5月15日現在	2020年6月15日現在	2020年7月15日現在
項 目	第172期末	第173期末	第174期末	第175期末	第176期末	第177期末
(A) 資 産	213,176,251円	162,924,569円	173,686,509円	173,011,697円	187,081,603円	197,909,706円
コール・ローン等	3,483,649	2,947,326	2,647,395	2,849,539	2,809,618	28,553,567
世界優良株マザーファンド(評価額)	209,692,602	159,977,243	171,039,114	170,162,158	184,271,985	169,356,139
(B) 負 債	588,952	408,815	382,748	404,920	428,172	26,029,249
未払収益分配金	168,131	167,327	167,732	168,293	168,615	25,470,956
未払解約金	108,626	453	—	884	—	299,999
未払信託報酬	309,272	238,781	213,007	233,538	257,129	255,834
未払利息	7	5	4	5	4	50
その他未払費用	2,916	2,249	2,005	2,200	2,424	2,410
(C) 純資産総額(A-B)	212,587,299	162,515,754	173,303,761	172,606,777	186,653,431	171,880,457
元 本	168,131,821	167,327,385	167,732,314	168,293,936	168,615,624	168,681,828
次期繰越損益金	44,455,478	△ 4,811,631	5,571,447	4,312,841	18,037,807	3,198,629
(D) 受益権総口数	168,131,821口	167,327,385口	167,732,314口	168,293,936口	168,615,624口	168,681,828口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,644円	9,712円	10,332円	10,256円	11,070円	10,190円

(注) 当ファンドの第172期首元本額は169,003,497円、第172～177期中追加設定元本額は3,642,620円、第172～177期中一部解約元本額は3,964,289円です。

(注) 第177期末の1口当たり純資産額は1.0190円です。

損益の状況

	自2020年1月16日 至2020年2月17日	自2020年2月18日 至2020年3月16日	自2020年3月17日 至2020年4月15日	自2020年4月16日 至2020年5月15日	自2020年5月16日 至2020年6月15日	自2020年6月16日 至2020年7月15日
項 目	第172期	第173期	第174期	第175期	第176期	第177期
(A) 配 当 等 収 益	△ 190円	△ 150円	△ 118円	△ 129円	△ 143円	△ 180円
支 払 利 息	△ 190	△ 150	△ 118	△ 129	△ 143	△ 180
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	4,400,438	△ 48,552,175	10,780,903	△ 876,745	14,094,367	10,868,563
売 買 益	4,432,640	64,866	10,780,875	298	14,109,827	10,888,031
売 買 損	△ 32,202	△ 48,617,041	28	△ 877,043	△ 15,460	△ 19,468
(C) 信 託 報 酬 等	△ 312,188	△ 241,030	△ 215,014	△ 235,738	△ 259,553	△ 258,244
(D) 当期損益金(A+B+C)	4,088,060	△ 48,793,355	10,565,771	△ 1,112,612	13,834,671	10,610,139
(E) 前期繰越損益金	75,425,436	78,703,317	29,700,256	40,090,167	38,773,152	52,323,603
(F) 追加信託差損益金	△ 34,889,887	△ 34,554,266	△ 34,526,848	△ 34,496,421	△ 34,401,401	△ 34,264,157
(配当等相当額)	(69,657,146)	(69,589,825)	(70,061,903)	(70,576,465)	(70,935,645)	(71,168,657)
(売買損益相当額)	(△ 104,547,033)	(△ 104,144,091)	(△ 104,588,751)	(△ 105,072,886)	(△ 105,337,046)	(△ 105,432,814)
(G) 合 計(D+E+F)	44,623,609	△ 4,644,304	5,739,179	4,481,134	18,206,422	28,669,585
(H) 収 益 分 配 金	△ 168,131	△ 167,327	△ 167,732	△ 168,293	△ 168,615	△ 25,470,956
次期繰越損益金(G+H)	44,455,478	△ 4,811,631	5,571,447	4,312,841	18,037,807	3,198,629
追加信託差損益金	△ 34,889,887	△ 34,554,266	△ 34,526,848	△ 34,496,421	△ 34,401,401	△ 34,264,157
(配当等相当額)	(69,657,404)	(69,590,256)	(70,062,568)	(70,577,035)	(70,935,911)	(71,168,703)
(売買損益相当額)	(△ 104,547,291)	(△ 104,144,522)	(△ 104,589,416)	(△ 105,073,456)	(△ 105,337,312)	(△ 105,432,860)
分配準備積立金	79,345,365	78,577,605	78,619,791	78,515,063	78,441,935	52,849,216
繰越損益金	—	△ 48,834,970	△ 38,521,496	△ 39,705,801	△ 26,002,727	△ 15,386,430

(注) 損益の状況の中で

(B) 有価証券売買損益は、各期末の評価換えによるものを含みます。

(C) 信託報酬等には、信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

分配金の計算過程

【第172期】

計算期間末における費用控除後の配当等収益 (92, 177円)、費用控除後の有価証券売買等損益 (3, 995, 883円)、収益調整金 (69, 657, 404円) および分配準備積立金 (75, 425, 436円) より、分配対象収益は149, 170, 900円 (1万口当たり8, 872円) であり、うち168, 131円 (1万口当たり10円) を分配金額としております。

【第173期】

計算期間末における費用控除後の配当等収益 (41, 615円)、費用控除後の有価証券売買等損益 (0円)、収益調整金 (69, 590, 256円) および分配準備積立金 (78, 703, 317円) より、分配対象収益は148, 335, 188円 (1万口当たり8, 864円) であり、うち167, 327円 (1万口当たり10円) を分配金額としております。

【第174期】

計算期間末における費用控除後の配当等収益 (322, 595円)、費用控除後の有価証券売買等損益 (0円)、収益調整金 (70, 062, 568円) および分配準備積立金 (78, 464, 928円) より、分配対象収益は148, 850, 091円 (1万口当たり8, 874円) であり、うち167, 732円 (1万口当たり10円) を分配金額としております。

【第175期】

計算期間末における費用控除後の配当等収益 (79, 566円)、費用控除後の有価証券売買等損益 (0円)、収益調整金 (70, 577, 035円) および分配準備積立金 (78, 603, 790円) より、分配対象収益は149, 260, 391円 (1万口当たり8, 869円) であり、うち168, 293円 (1万口当たり10円) を分配金額としております。

【第176期】

計算期間末における費用控除後の配当等収益 (168, 837円)、費用控除後の有価証券売買等損益 (0円)、収益調整金 (70, 935, 911円) および分配準備積立金 (78, 441, 713円) より、分配対象収益は149, 546, 461円 (1万口当たり8, 869円) であり、うち168, 615円 (1万口当たり10円) を分配金額としております。

【第177期】

計算期間末における費用控除後の配当等収益 (51, 556円)、費用控除後の有価証券売買等損益 (0円)、収益調整金 (71, 168, 703円) および分配準備積立金 (78, 268, 616円) より、分配対象収益は149, 488, 875円 (1万口当たり8, 862円) であり、うち25, 470, 956円 (1万口当たり1, 510円) を分配金額としております。

分配金のご案内

分配金および分配原資の内訳

(単位：円・%、1万口当たり・税引前)

項目	第172期	第173期	第174期	第175期	第176期	第177期
	2020年1月16日 ～2020年2月17日	2020年2月18日 ～2020年3月16日	2020年3月17日 ～2020年4月15日	2020年4月16日 ～2020年5月15日	2020年5月16日 ～2020年6月15日	2020年6月16日 ～2020年7月15日
当期分配金	10	10	10	10	10	1, 510
(対基準価額比率)	0. 079	0. 103	0. 097	0. 097	0. 090	12. 906
当期の収益	5	2	10	4	10	3
当期の収益以外	4	7	—	5	—	1, 506
翌期繰越分配対象額	8, 862	8, 854	8, 864	8, 859	8, 859	7, 352

(注) 対基準価額比率は当期分配金 (税込み) の期末基準価額 (分配金込み) に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金 (特別分配金) となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金 (特別分配金) となります。

※元本払戻金 (特別分配金) が発生した場合は、個別元本から元本払戻金 (特別分配金) を控除した額がその後の新たな個別元本となります。

世界優良株マザーファンド

運用報告書（全体版） 第34期（決算日 2020年7月15日）
（計算期間 2020年1月16日から2020年7月15日まで）

「世界優良株マザーファンド」は、2020年7月15日に第34期決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

◆当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	信託期間は原則無期限です。
運用方針	信託財産の長期的な成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	主として、世界主要国（日本を除く）の証券取引所に上場されている企業の株式および証券取引所に準ずる市場において取引されている企業の株式に投資します。
組入制限	株式への投資には制限を設けません。外貨建資産への投資には制限を設けません。

最近5期の運用実績、基準価額の推移等

最近5期の運用実績

決算期	基準価額		MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、円換算) (参考指数)		株式 組入比率	株式 先物比率	投資信託 証券 組入比率	純資産 総額
	円	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率				
30期 (2018年7月17日)	26,957	0.4	3,226.59	1.0	93.2	—	5.0	2,060
31期 (2019年1月15日)	23,925	△ 11.2	2,867.36	△ 11.1	92.4	—	5.6	1,727
32期 (2019年7月16日)	28,179	17.8	3,323.09	15.9	92.5	—	5.4	1,902
33期 (2020年1月15日)	31,273	11.0	3,684.88	10.9	93.1	—	5.4	1,925
34期 (2020年7月15日)	29,863	△ 4.5	3,468.47	△ 5.9	91.2	—	6.4	1,708

(注) 基準価額は1万円当たり。

(注) 先物比率=買建比率-売建比率

(注) 当ファンドは、ベンチマークを設定しておりません。参考指数であるMSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円換算）は、MSCIコクサイ・インデックス（ドルベース）【出所：MSCI】をもとに当社において円換算したものです。

なお、指数算出にあたっては、基準価額への反映を考慮して営業日前日の指数を営業日当日の三菱UFJ銀行が発表する対顧客電信売買相場の仲値（TTM）で円換算しております。

当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準 価 額		MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、円換算)		株 式 組入比率	株 式 先物比率	投資信託 証 券 組入比率
		騰落率	(参考指数)	騰落率			
期首 (前期末) 2020年1月15日	円	%		%	%	%	%
	31,273	—	3,684.88	—	93.1	—	5.4
1月末	31,035	△ 0.8	3,636.90	△ 1.3	92.7	—	5.5
2月末	28,998	△ 7.3	3,352.21	△ 9.0	91.6	—	6.3
3月末	24,633	△ 21.2	2,853.24	△ 22.6	90.1	—	7.3
4月末	27,118	△ 13.3	3,129.13	△ 15.1	90.6	—	6.8
5月末	28,344	△ 9.4	3,264.30	△ 11.4	90.6	—	7.0
6月末	28,371	△ 9.3	3,328.42	△ 9.7	90.9	—	6.6
期 末 2020年7月15日	29,863	△ 4.5	3,468.47	△ 5.9	91.2	—	6.4

(注) 基準価額は1万円当たり。騰落率は期首比。

(注) 先物比率=買建比率-売建比率

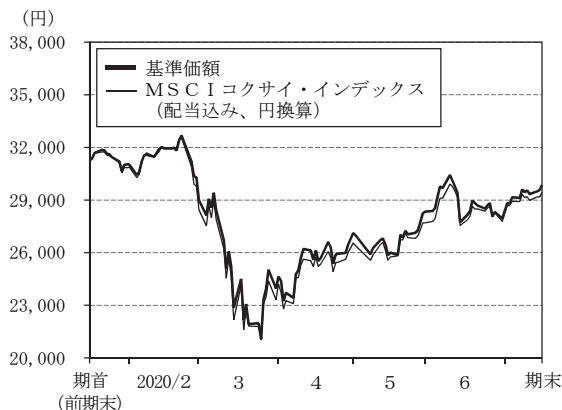
(注) 当ファンドは、ベンチマークを設定しておりません。参考指数であるMSCIコクサイ・インデックス(配当込み、円換算)は、MSCIコクサイ・インデックス(ドルベース)【出所:MSCI】をもとに当社において円換算したものです。

なお、指数算出にあたっては、基準価額への反映を考慮して営業日前日の指数を営業日当日の三菱UFJ銀行が発表する対顧客電信売買相場の仲値(TTM)で円換算しております。

*MSCIコクサイ・インデックスはMSCIが開発した株価指数で、日本を除く世界の先進国の株式市場の動きを捉える指数です。同指数に関する著作権、知的財産権その他の一切の権利はMSCIに帰属します。

当期の運用状況と今後の運用方針

■ 基準価額等の推移



(注) 参考指数は期首(2020年1月15日)の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

■ 基準価額の主な変動要因

世界主要国(日本を除く)の株式に投資しました。世界主要国の株式が下落したことが基準価額下落の主な要因となりました。

■ 投資環境

【外国株式市況】

米国株式市場は下落しました。期初から2020年2月中旬にかけては、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大への懸念が強まるなか、株価は上値の重い展開が続きました。2月下旬には、感染拡大が世界経済に及ぼす悪影響への懸念が投資家心理を悪化させ株価は急落し、その後も、新型コロナウイルスについてWHO（世界保健機関）が「パンデミック（世界的な大流行）」を宣言したことや、経済活動の停滞によって世界的な景気減速が長期化するとの観測が拡大したことなどから、株価は大幅に下落しました。3月下旬には、各国における緊急利下げや量的緩和策、景気刺激策などを好感して株価は上昇に転じ、その後も、感染拡大の最悪期は過ぎたとの観測を背景に株価は上昇基調で推移しました。6月から期末にかけては、米国などで新規感染者数の増加が続き、感染第2波への警戒感が強まったことが株価の重しとなった一方、経済活動を再開する国が散見されるなか、景気回復への期待が強まったことなどから株価は緩やかながらも上昇基調で推移しました。

欧州株式市場は下落しました。期初から3月中旬にかけては、新型コロナウイルスの感染拡大が世界経済の減速につながるなどの懸念が強まるなか、感染拡大が深刻なイタリアで移動制限措置が発令されたことや、ジョンソン英首相の新型コロナウイルスへの感染が判明したことなどが投資家心理を悪化させ株価は大幅に下落しました。その後は、欧州主要国で新型コロナウイルスの感染拡大の鈍化見通しが広まり、欧州域内での封鎖措置の解除への期待が強まったことや、EU（欧州連合）の行政執行機関である欧州委員会が、域内の銀行に対するレバレッジ比率の規制緩和を発表したことなどが好材料となって株価は緩やかながらも上昇基調で推移しました。

【為替動向】

為替市場は、米ドルは対円で下落しました。109円台で始まった米ドル/円は、期末には107円台となりました。ユーロは対円で前期末と同水準となりました。122円台で始まったユーロ/円は、期末には122円台となりました。

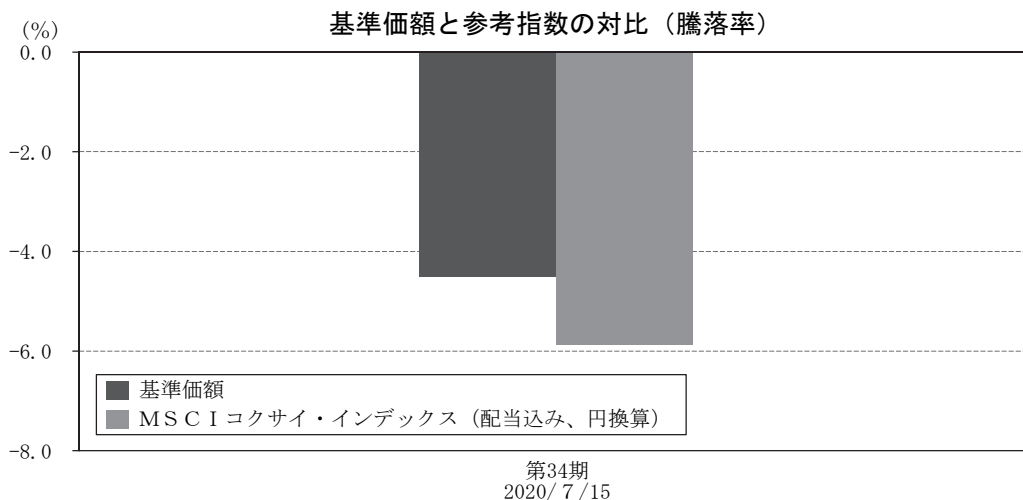
■ 当該投資信託のポートフォリオ

主要投資対象である世界主要国の上場株式等（投資証券を含む）の組入比率は概ね高位の水準を維持しました。また、企業収益見通しや株価バリュエーションを勘案し、銘柄入替えを行いました。主な入替えとしては、ビルバオ・ビスカヤ・アルヘンタリア銀行（スペイン・銀行）、アクセンチュア（アイルランド・コンサルティングサービス会社）等を新規に組入れました。一方で、インターコンチネンタル・エクステンヂ（米・商品取引所）、ウェルズ・ファーゴ（米・総合金融サービス会社）等を全売却しました。

（注）文中の投資行動は、個別銘柄の売買等いかなる投資行動も推奨するものではありません。

■ 当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



基準価額は参考指数を1.4%上回りました。参考指数との比較では、SBAコミュニケーションズ（米・無線通信インフラ企業）、S&Pグローバル（米・金融情報サービス会社）等の株価が相対的に堅調であったことがプラスに寄与しましたが、ビルバオ・ビスカヤ・アルヘンタリア銀行（スペイン・銀行）、ノーザン・トラスト（米・金融持株会社）等の株価が相対的に軟調であったことがマイナスに寄与しました。

■ 今後の運用方針

- ・個別銘柄選択についてはゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント・インターナショナルの助言に基づき、世界的に高いブランド力と競争力を有し、企業独自の要因により持続的な成長が見込まれる世界の優良株への投資を行います。
- ・バリュエーションおよび収益モメンタムに注目し、ボトムアップアプローチにより各セクターから相対的に魅力度の高い銘柄を厳選します。
- ・セクター配分、地域配分はボトムアップアプローチによる銘柄選択の結果、決定します。
- ・銘柄選択は、バランスシートが健全で、長期にわたりキャッシュフロー創出力の高い企業を重視します。

1 万口当たりの費用明細 (2020年 1 月16日から2020年 7 月15日まで)

費用の明細

項目	当期	
	2020/ 1 /16～2020/ 7 /15	
	金額	比率
平均基準価額	28,083円	
(a) 売買委託手数料	17円	0.061%
(株式)	(17)	(0.061)
(投資信託証券)	(0)	(0.000)
(b) 有価証券取引税	4	0.016
(株式)	(4)	(0.016)
(投資信託証券)	(0)	(0.000)
(c) その他費用	15	0.054
(保管費用)	(15)	(0.054)
(その他)	(0)	(0.000)
合計	36	0.131

(注) 費用項目につきましては6ページ(1万口当たりの費用明細の項目の概要)をご参照ください。

売買および取引の状況 (2020年 1 月16日から2020年 7 月15日まで)

(1) 外国株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外	アメリカ	百株 376.57	千アメリカ・ドル 2,883	百株 504.14	千アメリカ・ドル 4,156
	イギリス	百株 135.99	千イギリス・ポンド 415	百株 147.55	千イギリス・ポンド 373
	スイス	百株 21.99	千スイス・フラン 24	百株 76.76 (-)	千スイス・フラン 77 (9)
	スウェーデン	百株 13.98	千スウェーデン・クローナ 544	百株 32.25	千スウェーデン・クローナ 964
国	ユーロ (イタリア)	百株 -	千ユーロ -	百株 25.44	千ユーロ 18
	(フランス)	百株 13.4	千ユーロ 76	百株 1.97	千ユーロ 19
	(オランダ)	百株 0.37	千ユーロ 4	百株 10.09	千ユーロ 29
	(スペイン)	百株 1,427.28	千ユーロ 776	百株 258.33	千ユーロ 361
	(フィンランド)	百株 1.6	千ユーロ 5	百株 53.57	千ユーロ 164

(注) 金額は受渡代金。単位未満は切捨て。ただし株数が単位未満の場合は小数で記載。

(注) () 内は、株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(2) 外国投資信託証券

	買 付		売 付	
	口 数	金 額	口 数	金 額
外国	口	千アメリカ・ドル	口	千アメリカ・ドル
アメリカ SBA COMMUNICATIONS CORP	153	43	524	144
合 計	153	43	524	144

(注) 金額は受渡代金。単位未満は切捨て。

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合 (2020年1月16日から2020年7月15日まで)

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	1,073,345千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	1,534,484千円
(c) 売 買 高 比 率(a) / (b)	0.69

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 単位未満は切捨て。

当期中の主要な売買銘柄 (2020年1月16日から2020年7月15日まで)

外国株式 (上位10銘柄)

銘 柄	買 付			銘 柄	売 付		
	株 数	金 額	平均単価		株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
BANCO BILBAO VIZCAYA ARGENTARIA(ユーロ・スペイン)	137.893	75,199	545	INTERCONTINENTAL EXCHANGE INC(アメリカ)	8.414	86,861	10,323
FIDELITY NATIONAL INFORMATIO(アメリカ)	3.473	57,642	16,597	DOMINO'S PIZZA INC(アメリカ)	1.615	63,061	39,047
ELANCO ANIMAL HEALTH INC(アメリカ)	14.872	46,786	3,145	ABBOTT LABORATORIES(アメリカ)	6.232	53,073	8,516
PROCTER & GAMBLE CO/THE(アメリカ)	3.555	45,233	12,724	ELECTRONIC ARTS INC(アメリカ)	4.513	50,677	11,229
ACCENTURE PLC-CL A(アメリカ)	2.492	41,391	16,609	INDITEX(ユーロ・スペイン)	15.995	39,328	2,458
S&P GLOBAL INC(アメリカ)	1.7	41,111	24,183	ALIGN TECHNOLOGY INC(アメリカ)	1.317	39,227	29,785
INTERCONTINENTAL HOTELS GROUP(イギリス)	9.25	35,668	3,856	WELLS FARGO & CO(アメリカ)	13.086	38,722	2,959
MARTIN MARIETTA MATERIALS(アメリカ)	1.149	21,686	18,874	RECKITT BENCKISER GROUP PLC(イギリス)	3.426	30,382	8,868
BOSTON SCIENTIFIC CORP(アメリカ)	4.949	18,453	3,728	BOSTON SCIENTIFIC CORP(アメリカ)	5.585	21,256	3,806
INDITEX(ユーロ・スペイン)	4.835	18,128	3,749	NESTE OYJ(ユーロ・フィンランド)	5.357	19,708	3,679

(注) 金額は受渡代金。単位未満は切捨て。ただし株数が単位未満の場合は小数で記載。

(注) 株式分割、合併等による増減分の調整は行っておりません。

利害関係人との取引状況等 (2020年1月16日から2020年7月15日まで)

当期における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細 (2020年7月15日現在)

下記は、世界優良株マザーファンド全体 (572, 153千口) の内容です。

(1) 外国株式

銘柄	期首(前期末)	当 期 末			業 種 等	
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額		邦貨換算金額
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円		
ABBOTT LABORATORIES	60.61	—	—	—	ヘルスケア	
HONEYWELL INTERNATIONAL INC	35.44	29.06	430	46,179	資本財・サービス	
BALL CORP	51.78	46.73	343	36,909	素材	
TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR	120.13	108.41	725	77,890	情報技術	
BOSTON SCIENTIFIC CORP	191.53	185.17	652	69,977	ヘルスケア	
WALT DISNEY CO/THE	35.45	38.49	456	49,006	コミュニケーション・サービス	
MARSH & MCLENNAN COS	59.07	53.31	587	63,059	金融	
MARTIN MARIETTA MATERIALS	13.1	22.86	490	52,680	素材	
NIKE INC -CL B	60.43	54.53	527	56,614	一般消費財・サービス	
WELLS FARGO & CO	128.19	—	—	—	金融	
PROCTER & GAMBLE CO/THE	—	34.64	433	46,494	生活必需品	
FIDELITY NATIONAL INFORMATION SERVICES	—	31.6	431	46,255	情報技術	
DOMINO'S PIZZA INC	16.15	—	—	—	一般消費財・サービス	
ACCENTURE PLC-CL A	—	23.9	523	56,202	情報技術	
ELANCO ANIMAL HEALTH INC	—	135.69	318	34,185	ヘルスケア	
INTERCONTINENTAL EXCHANGE INC	84.14	—	—	—	金融	
S&P GLOBAL INC	—	16.07	565	60,633	金融	
CHENIERE ENERGY INC	85.26	101.66	502	53,875	エネルギー	
ELECTRONIC ARTS INC	44.57	—	—	—	コミュニケーション・サービス	
INTUIT INC	19.14	16.65	475	50,982	情報技術	
NORTHERN TRUST CORP	76.35	68.9	562	60,363	金融	
ALIGN TECHNOLOGY INC	13.17	—	—	—	ヘルスケア	
ALPHABET INC-CL A	5.95	5.37	816	87,632	コミュニケーション・サービス	
ALPHABET INC-CL C	1.28	1.13	171	18,436	コミュニケーション・サービス	
アメリカ・ドル	株 数 ・ 金 額	1,101.74	974.17	9,015	967,380	
通貨計	銘柄数 < 比率 >	19銘柄	18銘柄	—	<56.6%>	
(イギリス)	百株	百株	千イギリス・ポンド	千円		
ASTRAZENECA PLC	53.11	47.93	409	55,283	ヘルスケア	
RENTOKIL INITIAL PLC	760.81	686.57	372	50,206	資本財・サービス	
RECKITT BENCKISER GROUP PLC	75.62	50.53	387	52,344	生活必需品	
INTERCONTINENTAL HOTELS GROUP	—	88.01	332	44,813	一般消費財・サービス	
FERGUSON PLC	51.36	56.3	374	50,574	資本財・サービス	
イギリス・ポンド	株 数 ・ 金 額	940.9	929.34	1,876	253,223	
通貨計	銘柄数 < 比率 >	4銘柄	5銘柄	—	<14.8%>	
(スイス)	百株	百株	千スイス・フラン	千円		
UBS GROUP AG	561.3	506.53	574	65,545	金融	
スイス・フラン	株 数 ・ 金 額	561.3	506.53	574	65,545	
通貨計	銘柄数 < 比率 >	1銘柄	1銘柄	—	<3.8%>	

銘柄		期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(スウェーデン)		百株	百株	千スウェーデン・クローナ	千円	情報技術 資本財・サービス
HEXAGON AB-B SHS		86.6	84.51	4,891	57,767	
ASSA ABLOY AB-B		165.82	149.64	2,985	35,256	
スウェーデン・クローナ	株 数 ・ 金 額	252.42	234.15	7,876	93,024	
通 貨 計	銘柄数 < 比率 >	2銘柄	2銘柄	—	<5.4%>	
(ユーロ・・・イタリア)		百株	百株	千ユーロ	千円	生活必需品
DAVIDE CAMPARI-MILANO SPA		342.53	—	—	—	
株 数 ・ 金 額		342.53	—	—	—	
国 小 計	銘柄数 < 比率 >	1銘柄	—	—	<—%>	
(ユーロ・・・フランス)		百株	百株	千ユーロ	千円	資本財・サービス
SAFRAN SA		20.93	32.36	290	35,553	
株 数 ・ 金 額		20.93	32.36	290	35,553	
国 小 計	銘柄数 < 比率 >	1銘柄	1銘柄	—	<2.1%>	
(ユーロ・・・オランダ)		百株	百株	千ユーロ	千円	素材 生活必需品
KONINKLIJKE DSM NV		20.55	18.81	240	29,477	
DAVIDE CAMPARI-MILANO NV		—	309.11	248	30,370	
株 数 ・ 金 額		20.55	327.92	488	59,847	
国 小 計	銘柄数 < 比率 >	1銘柄	2銘柄	—	<3.5%>	
(ユーロ・・・スペイン)		百株	百株	千ユーロ	千円	金融 一般消費財・サービス
BANCO BILBAO VIZCAYA ARGENTARIA		—	1,280.55	405	49,682	
INDITEX		111.6	—	—	—	
株 数 ・ 金 額		111.6	1,280.55	405	49,682	
国 小 計	銘柄数 < 比率 >	1銘柄	1銘柄	—	<2.9%>	
(ユーロ・・・フィンランド)		百株	百株	千ユーロ	千円	エネルギー
NESTE OYJ		126.95	74.98	275	33,735	
株 数 ・ 金 額		126.95	74.98	275	33,735	
国 小 計	銘柄数 < 比率 >	1銘柄	1銘柄	—	<2.0%>	
ユ ー ロ	株 数 ・ 金 額	622.56	1,715.81	1,460	178,819	
通 貨 計	銘柄数 < 比率 >	5銘柄	5銘柄	—	<10.5%>	
フ ェ ィ ン	株 数 ・ 金 額	3,478.92	4,360	—	1,557,992	
合 計	銘柄数 < 比率 >	31銘柄	31銘柄	—	<91.2%>	

(注) 邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注) 株数・評価額の単位未満は切捨て。ただし株数が単位未満の場合は小数で記載。

(2) 外国投資信託証券

銘柄	柄	期首(前期末)		当 期 末		
		口 数	口 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	比 率
(アメリカ)		口	口	千アメリカ・ドル	千円	%
SBA COMMUNICATIONS CORP		3,804	3,433	1,020	109,447	6.4
合 計	口 数 ・ 金 額	3,804	3,433	1,020	109,447	
	銘柄数 < 比率 >	1銘柄	1銘柄	—	<6.4%>	

(注) 邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注) 比率は純資産総額に対する評価額の比率。

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

投資信託財産の構成 (2020年7月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株 式	1,557,992	91.2
投 資 証 券	109,447	6.4
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	41,156	2.4
投 資 信 託 財 産 総 額	1,708,595	100.0

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

なお、当期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカ・ドル=107.30円 1 ユーロ=122.43円 1 イギリス・ポンド=134.92円
 1 スイス・フラン=114.11円 1 スウェーデン・クローナ=11.81円 1 デンマーク・クローネ=16.44円
 1 オーストラリア・ドル=74.98円

(注) 当期末における外貨建純資産 (1,694,608千円) の投資信託財産総額 (1,708,595千円) に対する比率は99.2%です。

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

資産、負債、元本および基準価額ならびに損益の状況

資産、負債、元本および基準価額の状況

2020年7月15日現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	1,708,595,437円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	40,671,420
株 式 (評価額)	1,557,992,853
投 資 証 券 (評価額)	109,447,390
未 収 配 当 金	483,774
(B) 負 債	24
未 払 利 息	24
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	1,708,595,413
元 本	572,153,929
次 期 繰 越 損 益 金	1,136,441,484
(D) 受 益 権 総 口 数	572,153,929口
1万口当たり基準価額 (C / D)	29,863円

(注) 期首元本額 615,838,964円

期中追加設定元本額 5,167,522円

期中一部解約元本額 48,852,557円

(注) 1口当たり純資産額は2,9863円です。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額の内訳

世界優良株ファンド (3ヵ月決算型) 515,442,902円

世界優良株ファンド (毎月決算型) 56,711,027円

損益の状況

当期 自2020年1月16日 至2020年7月15日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	11,519,248円
受 取 配 当 金	11,503,276
受 取 利 息	20,113
そ の 他 収 益 金	2,592
支 払 利 息	△ 6,733
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 105,029,761
売 買 益	153,253,091
売 買 損	△ 258,282,852
(C) そ の 他 費 用	△ 914,928
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	△ 94,425,441
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	1,310,081,890
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	10,732,478
(G) 解 約 差 損 益 金	△ 89,947,443
(H) 合 計 (D + E + F + G)	1,136,441,484
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	1,136,441,484

(注) 損益の状況の中で

(B) 有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

(G) 解約差損益金とあるのは、一部解約の際、元本から解約価額を差引いた差額分をいいます。